

ソーラー充電について

この時計は、ソーラーパネル(文字板)で発電した電気を 充電しながら使用します。ご使用の際は、ソーラーパネル に光が当たるように心がけてください。

充電の方法



時計を腕から外しているときは、 光が当たる明るい場所に置いてく





腕につけているときは、ソーラーパ に心がけてください。

/ 注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常 に高温になることがありますので、火傷をしないように 注意してください。
- また、以下のような高温下での充電は避けてください。 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
- 白熱灯などの発熱体に近い所 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

- 時計を明るい場所に置く 充電に関する警告

パワーセービング機能(節電機能)

節電状態になるまでの所要時間

暗い場所に置いてから約1週間

節電機能は、以下の方法で解除します。

- ボタンまたはりゅうずを操作する

参考

ます。警告が出たら速やかに充電してください。 <充電不足> <充電切れ>

充電不足になると警告が現れ、使用できる機能が制限され



バッテリー充電警告機能



針の機能の状態 すべての針が停止しま

安全上のご注意

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な 絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を



↑ **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を 負う危険が想定される内容を示しています。

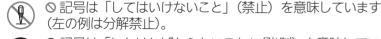


この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が 想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示して います。

絵表示の例



△記号は「気をつける (左の例は感電注意)。 △記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています



(左の例は分解禁止)。 ● 記号は「しなければならないこと」(強制) を意味しています (左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

安全上のご注意

⚠ 警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。

◆本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用する と、事故の原因となります。





電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことが ないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込ん だ場合は、ただちに医師と相談してください。

安全上のご注意

企警告

無線について

病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁 波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないで ください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあり

ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペース メーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機 を体より離し、医師に相談してください。

安全上のご注意

注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・ バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとさび 易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはか ぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
- ② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
- ③ 体調不良等
- ●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでか ぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、 皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

安全上のご注意

注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となる ことがあります。

ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所 で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車 等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、 第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。 特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分 にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐ ため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

安全上のご注意

注意

ご使用にあたって

時計本体(裏ぶたを含む)やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用 になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体 やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることが 、あります。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気 エネルギーを充電しながら時計を動か します。



◆携帯電話と通信できます

Bluetooth® SMART対応の携帯電話 モバイルリンク 機能 と接続し、通信することができます。

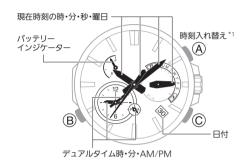


◆2 つの時刻を表示できます

現在時刻の他に、別の時刻を小窓に表 示できます。モバイルリンク機能を使 えば、ワールドタイム都市を設定し、そ の都市の時刻を小窓に表示できます。



時計の使い方





- 現在時刻
- デュアルタイム 現在時刻とは別の時刻を表示します。 6 時側小窓の P/A は、デュアルタイムが午前 (A) か午 後 (P) かを示します。
- バッテリーインジケーター 現在のバッテリーの状態を7段階 で表します。 インジケーターの針が示す位置 によって、右のイラストが示すよ うに充電の状態を知ることがで きます。



- Bluetooth接続中 携帯電話と Bluetooth で接続しています。 モバイルリンク機能が使えます(充電不足のときは接続 できません)。
- *1 A ボタンを約3秒間押し続けると、ホームタイムとデュア ルタイムの時刻が入れ替わります。
- *2 ® ボタンを約 1.5 秒間押し続けます。

度 : 平均月差±15秒

製品仕様

精

基 本 機 能: 時・分・秒、日付(2000~2099年

までのフルオートカレンダー)、曜日

ュ ア ル: 時・分

タ イ ム 機 能 ホームタイムの時刻入れ替え機能

モバイル:自動時刻修正機能 リンク機能 決まった時刻に自動で時計を合わせ 携帯雷話探索機能

> 時計操作により、携帯電話の音を鳴 サマータイム自動切り替え機能 スタンダードタイム/サマータイム を自動で切り替える 針ずれ補正機能 通信仕様 Bluetooth® SMART

通信距離=~2m(環境により変化)

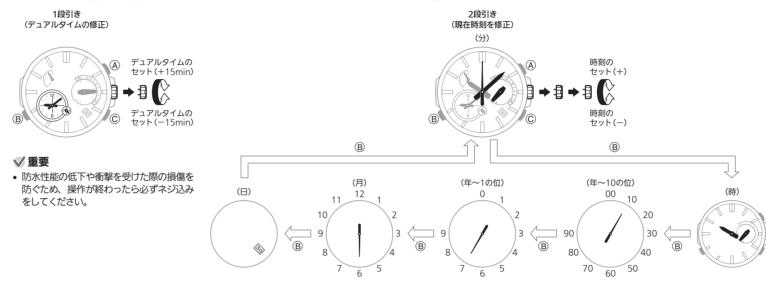
の 他:パワーセービング機能、 バッテリー充電警告機能 バッテリーの状態を表示 (バッテリーインジケーター) 使 用 電 池:二次電池

持続時間:約5か月 使用条件

·自動時刻修正:4回/日

時計の使い方

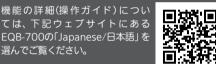
◆りゅうずの操作(お使いになるときは、りゅうずを左に回して、ネジ込みを緩めてください)



◆文字板の表示について



- 1. F/-/-/E:バッテリーの状態
- 2. P/A: デュアルタイムの午前、午後
- 3. R: Bluetooth 接続待機中 4 SU/M/T/M/T/F/S:曜日
- 5. ≱: Bluetooth 接続中
- 6. P-A: 現在時刻の午前、午後
- 機能の詳細(操作ガイド) につい



選んでご覧ください。 http://support.casio.com/wat/bs/

ご使用上の注意

● 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または 「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように 分類されます。

		日常	日常生活用強化防水		
		生活用 防水	5 気圧 防水	10 気圧 防水	20 気圧 防水
表示	時計の表面または 裏ぶたに表記	「BAR」 表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	0	0	0	0
	水仕事、水泳	×	0	0	0
	ウインドサーフィン	×	×	0	0
	スキンダイビング (素潜り)	×	×	0	0

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご 使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所での ご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- ●防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。 防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
- •「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボ
- 入浴のときに使用すること
- 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い/洗顔/家事などをするときに、 石鹸や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってくださ
- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換を ● 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理サービス窓
- □」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工 具を必要とします)。 ● 防水時計の一部にデザイント、皮革バンドを使用しているモデル
- がありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水 のかかるご使用はお避けください。 ● 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがあります が、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。
- 夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷 気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に 触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによっ て曇る時間が長くなることがあります。 なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、 ただちにご使用をやめて、修理を「修理サービス窓口」またはお

買い上げの販売店にお申し付けください。

●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪く なりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の 余裕をもたせてご使用ください。

ご使用上の注意

- ●バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、 接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。 これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは 常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- ●バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピ ンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめ てください。点検・修理(有償)や新しいバンドとの交換を、「修 理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けくださ

■温度

●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に 放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。 遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

● 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニ スなど)には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、 故障の原因になります。 ただし、耐衝撃構造の時計の場合(G-SHOCK/BABY-G/G-ms)

は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ (モトクロスなど) でのショックを受けても時計には影響ありま

- アナログ時計やコンビネーション(アナログとデジタル)時計は 針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方 式を採用していますが、このモーターは強い磁気(オーディオ機 器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など)を発生する器 具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・ 止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気 (医療機器など) は誤動作や電子部品を破損する 恐れがありますのでお避けください。

■静電気

● 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い 静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

●シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有してい るクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、 樹脂ケース、樹脂パンド、皮革などに変色や破損を生ずることが ありますのでご注意ください。

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、 高温、多湿の場所を避けて保管してください。

ご使用上の注意

■樹脂部品について ●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒に しておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部 品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに

- 水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。 ●長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま放 置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況(過度の外力、連続したこすれ、衝撃等) により磨耗し色落ちしたりすることがあります。 ●バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると
- 他の部分に色がつくことがあります。 ●蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがあ りますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かし
- てください。 ● スケルトン (透明) 仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿 への放置により変色を起こすことがあります。
- ●ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期 保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒に しておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐ に柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにし ないでください。

● 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま長 時間放置すると色あせする場合があります。 ご注意: 皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ち することがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になります さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡ら したときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、 通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ●ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水 をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水で よく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取って ください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、 時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

は専用の丁具が必要となります。

● 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生 を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効 果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔 らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭 バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー 等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三 者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

無線に関するご注意

- ●本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けていますので、無 線局の免許は不要です。 ●本機は、工事設計認証を受けていますので以下の事項を行うと法
- 律で罰せられることがあります。 - 分解および改造すること ● 無線 L ΔN は 木機と同じ周波数帯 (2 4GHz) を使用しています。 これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与える
- ことがあります。 ●下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かな くなったりします。
- 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の
- 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内 - 大型金属製家具の近く
- 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組 んだりしたとき
- 腕時計と携帯電話等が別々の部屋にある場合(障害物がある場
- ●電波を使用している関係ト 第三者がお音または偶然に停受する ことも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わるこ とには使用しないでください。

- <以下、ARIB(一般社団法人 電波産業会)に準ずる>
- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH、FH-OFDM 複合方式以外の "その他の方式" です。 また、想定される与干渉距離は約 10m です。



- 本機の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジ等の産業・科学・ 医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体 識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無 線局が運用されています。
- 1 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特 定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局 との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネ ルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止し てください。
- 3 不明な占がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店また は「修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくた 汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、 常に清潔な状態でご使用ください。

- ●海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- ●金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに 中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性 の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調 理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかから ないようにしてください。
- ●樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってく ださい。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生する ことがありますが、人体および衣類への影響はありません。布な どで拭き取ってください。
- ●皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く 拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは 長期問操作しないと動きが要 くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回し たり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

- 〈さび〉
- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさ びが発生します。 • 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなく
- なり、さびが発生します。 ●さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部の ピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気 がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理サービ
- ス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。 ●表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、 衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化する ことがあります。

ullet 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしてお いたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折 れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

● 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、 皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをし てください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、 皮膚科の専門医にご相談ください

本製品で使用している電池について 金属バンドの駒詰めについて

- ●専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外 さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の 破損の原因になります。
- ●二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、 -次電池のような定期的な電池交換の必要はありません。ただし、 二次電池は長期的なご使用や使用環境により容量や充電効率が低 下しますので、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感 じたときは、「修理に関するお問い合わせ窓口」またはお買い上げ の販売店にご相談ください。ご希望により保証期間経過後は有料 で充電点検調整いたします。

金属バンド(フリータイプの中留構造バンド※を除く)の駒詰めに

お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するた めにも、お買い上げの販売店にご相談ください。 なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償。 保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問 い合わせ窓口」へお問い合わせください。

